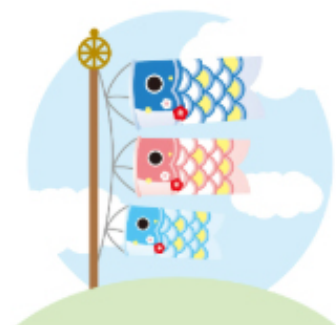


5月聖徳保育園だより

入園、進級して1ヶ月がたちました、窓を開けると、すがすがしい新緑の 香りが舞い込みます。子どもたちは園生活にも少しずつ慣れ、好きな遊び や場所、先生、友だちなど、お気に入りたくさん見つけ、笑顔が増えてきました、一人一人の健康状態に目を向けながら、元気に過ごし、戸外あそびやいろいろな あそびを十分に楽しみたいと思います。

こどもの日

子どもたちの歌声に応えるように、元気に泳ぐこいのぼり。こどもの日 の集いでは、"コイが滝を登って竜 になる"というペープサートを見ました。こいのぼりには、子どもたちが強くたくましく育つようにと願い が込められていることを知りましたよ。部屋に帰ると、自分で作ったこいのぼりを竜に見立て、泳がせている子どももいました。



楽しいゴールデンウィーク

ゴールデンウィークに出かけることが多いと思いますが、遊び すぎて疲れがたまり、けがをしない ように、子どもたちの健康管理も、しっかりとお願いします。園生活が始まり、ようやく軌道に乗ってきたところです。休み明け は、元気な顔で登園 してくださいね。



朝食でスイッチオン!

朝食は、眠っている体にスイッチを入れる大切な存在です。朝の 光を浴び、朝ごはんを食べると、代謝機能が活発に働くので、一日 を元気に過ごせるそうです。夕飯 は就寝の2時間前までに済ませる ようにすると、朝のしぜんな食欲 につながります。規則正しい生活 を心掛けましょう!



みどりの日

「みどりの日」は、「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむ」という趣旨で、国民の祝日になりました。以前は4月29日でしたが、法律の一部が改正され、5月4日になりました。新緑のきれいな時季なので、散歩に出かけた山登りに挑戦したりして、自然に親しんでみるのもいいですね。



手洗い

新しいクラスが始まり、1か月が過ぎました。園生活にも慣れ、遊んだ後にはうがいや手洗いを習慣づけています。手洗いは、戸外で遊んだ後・トイレの後・食事前・動物を触った後など、いろいろな場面で行ないます。おうちでも、園から帰ったときや食事前などには手を洗うように、家族で心がけてくださいね。



子どもの視野

目の機能が未熟な子どもは、大人より視野が狭く、足元が見えずに転んだり、家具に頭をぶつけたりします。左右の視野は大人が150°に対し6歳児は90°。上下の視野は大人が120°に対し6歳児は70°と、大人の6割ほどしか見えていません。道路では、首を上下、左右に動かして安全を確認するよう知らせましょう。



誤飲に注意

子どもは、興味をもった物をなめたり、口に入れたりして確かめようとします。発達段階の一つとして見守りつつ、誤飲には注意しましょう。3歳未満児が口を開けたときの口径は最大39mmとされています。それより小さい物は誤飲の危険があるので、子どもの手の届かない所に保管しましょう。



爪のケア

水遊びが始まる前に、定期的に爪を切る習慣をつけましょう。爪は指先に集中する神経を保護し、小さな物をつまむためにも必要なもの。でも、伸び過ぎるとごみや細菌が入ったり、自分や友達の皮膚を傷つけたりすることがあります。休みの日に切るなど、曜日を決めておくと切り忘れ防止になりますね。



子どもの熱

朝夕と昼の気温差も影響し、新しい環境に対する疲れが出やすい時季です。平熱より1℃以上高い「発熱」は、体が病原菌と闘っている証拠。まずは安静に過ごすようにしましょう。発熱が一日以上続く、機嫌が悪い、食欲がないなど、いつもと様子が違う場合は早めに受診しましょう。



食育の日

毎月19日は「食育の日」です。食育のいっそうの定着を図るため、「食育推進基本計画」によって定められました。「食」に対して興味や関心を持てるように園でも取り組んでいます。おうちでも、食事の用意をいっしょにしたり、食べ物について会話を楽しんだりして過ごしてみてくださいね。

